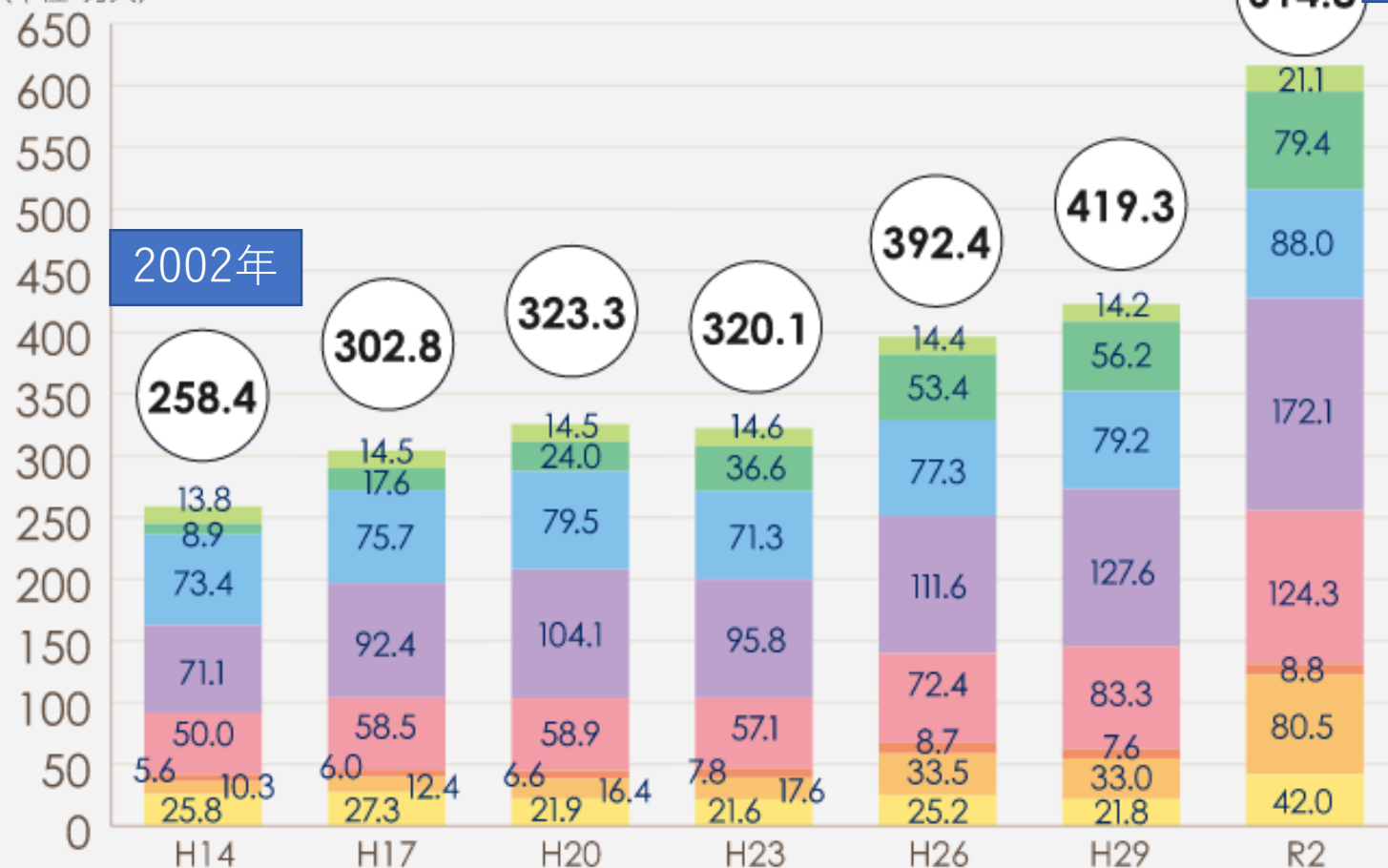


心を病ませる時代

～心の時代の福音～

2023/1/22

(単位:万人)



■ 認知症(血管性など)

■ 認知症(アルツハイマー病)

■ 統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害

■ 気分[感情]障害(躁うつ病を含む)

■ 神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害

■ 精神作用物質使用による精神及び行動の障害

■ その他の精神及び行動の障害

■ てんかん

精神疾患を有する 総患者数の推移

厚生労働省 (患者調査より)

この統計から分かること

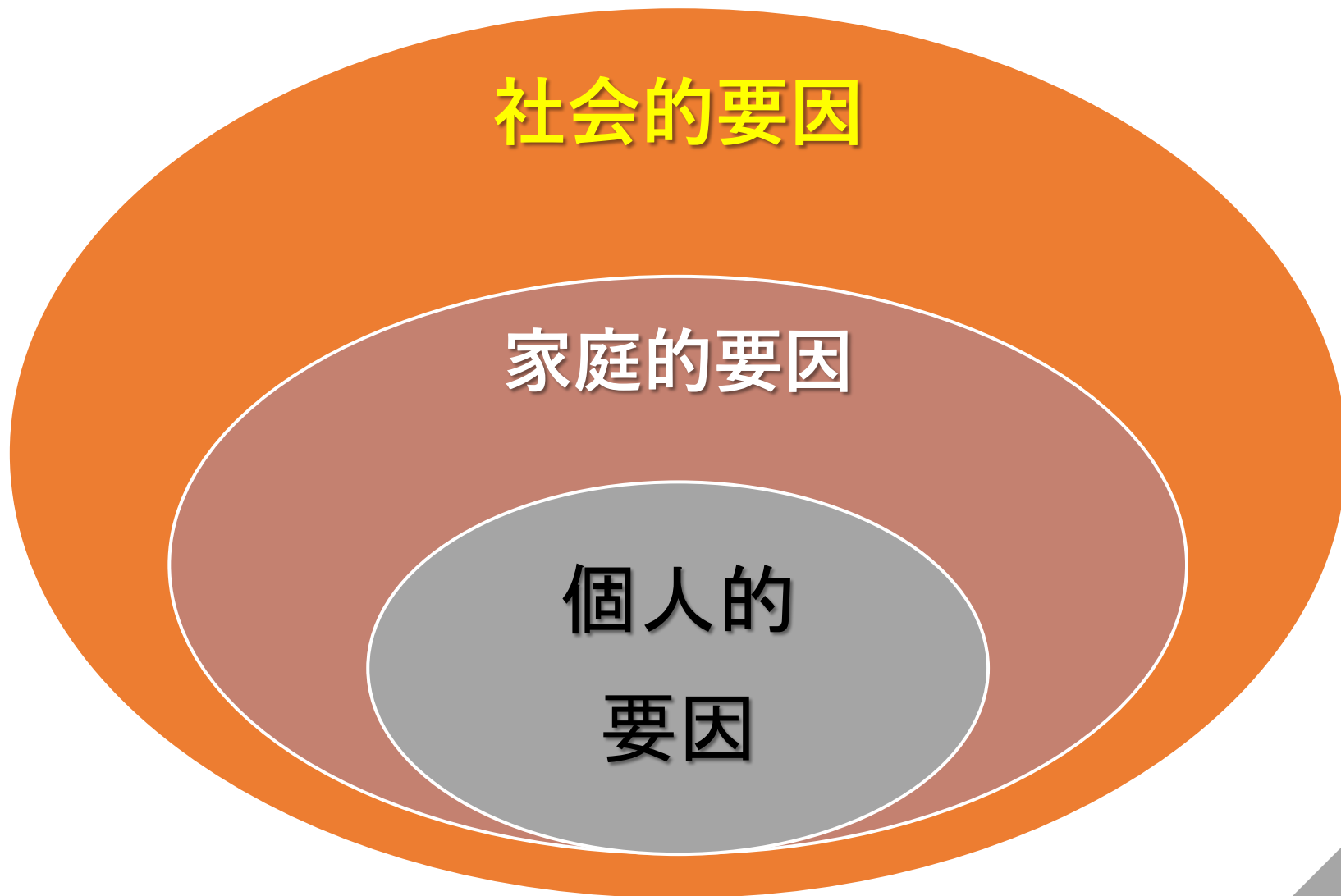
- 過去20年間で心の病の患者が約2.4倍になっている！
 - 気分障害(うつ病): 71→172万人
 - 神経症その他: 50→124万人
 - 認知症: 22→100万人(約5倍！)
 - 統合失調症: 73→88万人(唯一微増)
- 社会的要因以外の要因
 - 超高齢化社会(認知症)
 - 精神科のハードルが下がった(受診し易くなった)

心の病の原因

社会的要因

家庭的要因

個人的
要因



個人・家庭的要因

• 個人的要因

- 遺伝的要因(発達障害・心の病になりやすい性格)は増加していないはず

• 家庭的要因

- 「核家族・個家族」化
- 親子関係(養育時)による: 虐待・育児放棄・愛着不全・AC(毒親)・親の精神的不安定・偏った(歪んだ)愛情...
- 夫婦関係: DV・不和・離婚

社会的要因

• 産業構造の変化

• 第三次産業の増加

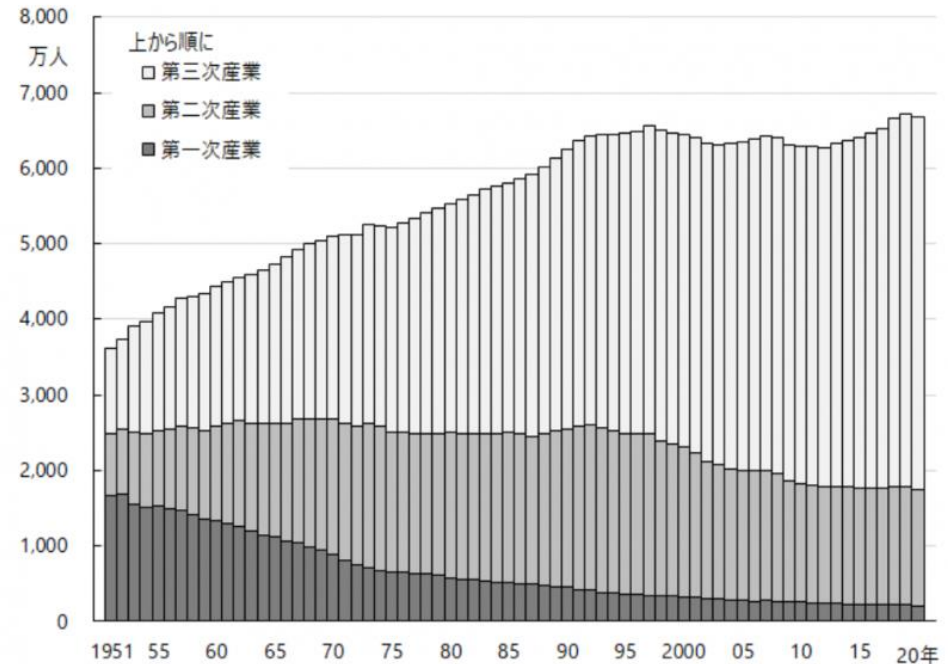
- 商業、金融業、医療・福祉・教育などのサービス業や、
外食・情報通信など

• 人と関わる仕事

- 第一次: 自然 第二次: 物

• 社会構造の変化

- 市場原理(経済自由化・利益至上主義・雇用不安)
- 個人主義(自己責任・自己実現・コミュニティ解体)



極度なストレス社会

加えて

•希望の見えない世界

- 昭和:「頑張れば幸せになれる」と信じていた
- 平成～:「頑張っても何も変わらない」と悟っている

•衰えてゆく国

- 終身雇用の終焉・社会保障の破綻
- 超高齢化・人口減少
- 低(マイナス)成長と格差社会

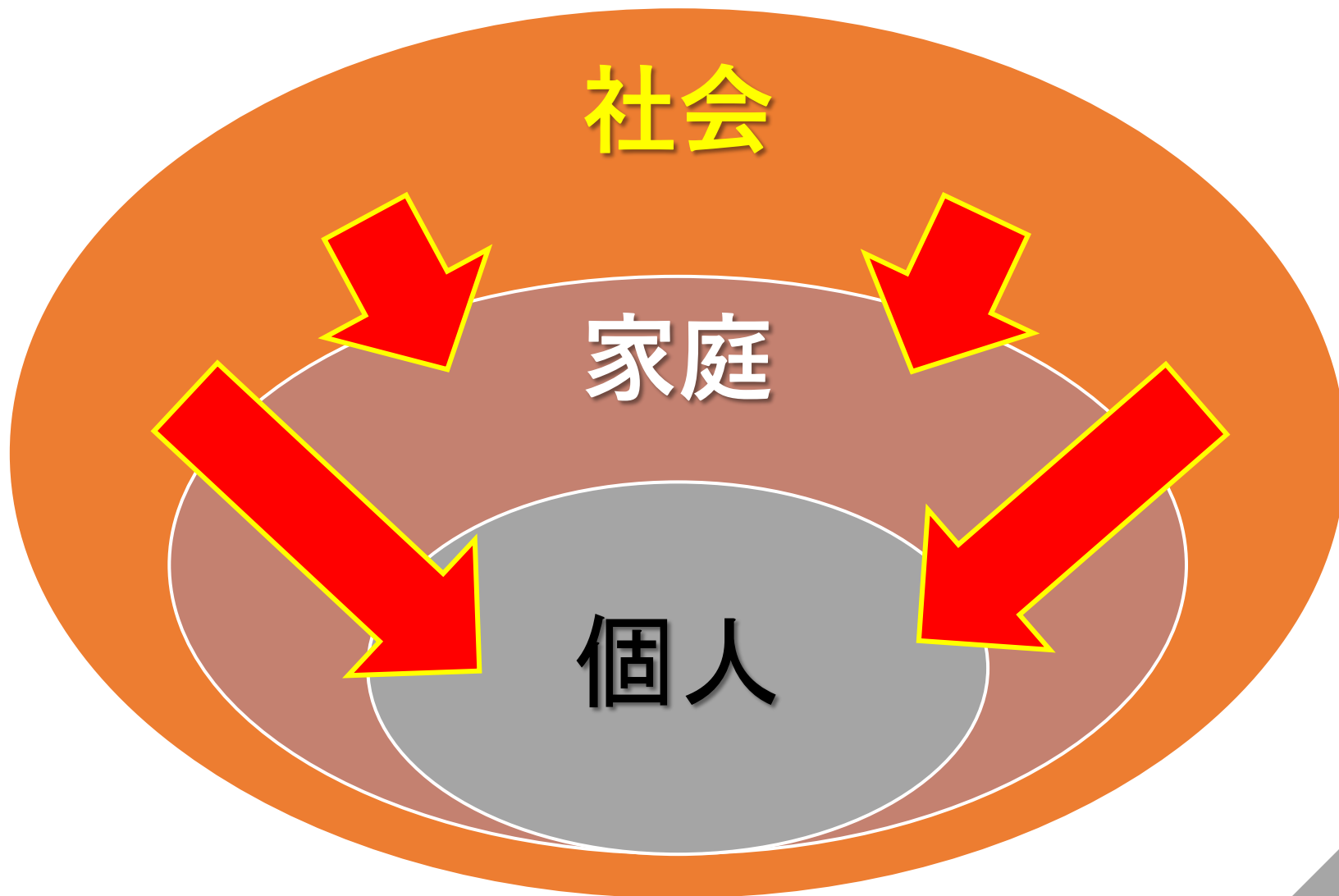
•複雑な社会

- 高度情報化(パソコン・スマホ)
- クレーム社会

•その他:災害・ウィルス・戦争…

人間の心が耐えられなくなっている

心の病の原因



病の意味(目的)

- 体の痛みは体の病気の信号

- 「医者が必要とするのは、丈夫な人ではなく病人である。」(マタイ9:12)

- 心の病は社会が病んでいる証拠

- 人間は、人間の心が耐えられなくなった社会を作ってしまった！
- 世界の約5%が毎年うつ病になっている

- 神から離れた結果

- 創造主を無視し、創造主の意図に反して自らの王国を造ろうとした結果＞バベルの塔

悪いストレスから良いストレスへ

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの軛を負い、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。わたしの軛は負いやすく、わたしの荷は軽いからである。」(マタイ11:28-30)

社会に負わされている「くびき(ストレス)」を一旦イエス様のもとに下ろし、イエス様と共に意味のあるくびきを負って生きよう！